

ほけんだより9月

伊敷小ほけんしつ R3.9.3
 今年の夏休みは...東京オリンピックの開催とともに、全国で感染拡大する新型コロナウイルス感染症の脅威、各地で起きた豪雨災害など、心配なニュースも多かったのでは。。
 新型コロナウイルス感染症の「まん延



防止等重点措置による、時差登校での2学期がスタートしました。
 この夏休み中に、わたしがあらためて、しみじみと感じたこと...
 それは、自粛や制限の多いコロナ禍で、子どもたちはよく頑張っているな〜と、ということ。これからまだしばらく続く感染症対策ですが、一緒に頑張っていきたいです。
ひきつづき、登校前の健康観察・検温・マスク着用

ご協力をお願いいたします。ていねいな手洗い・換気・キャリなど、ひきつづき対策をとってまいります。

自分を大切に♡ 周りの人も大切に♡
 そして...抵抗力を高めるためにも...やはり2学期も、**早寝・早起き・朝ごはん!!**

P.3.9 エイエイオー!

九月のけがをふせごう。規則正しい生活しよう。

9月9日は救急の日



スポーツ前の準備運動、夜ふかしをしない。交通ルールを守る...どよもけが予防のために大切なことです。日頃からの心がけで、一人ひとりがけがを防いでくださいな。
 うっかりとゆだねるあわててたふざけ...など、おとした注意で防げたけがをふせぐと、ちよこちよんあります。

危険予知トレーニング
K Y T
 チャレンジ!

ケガが起こりそうなところはどこかな? 4つ探してみよう



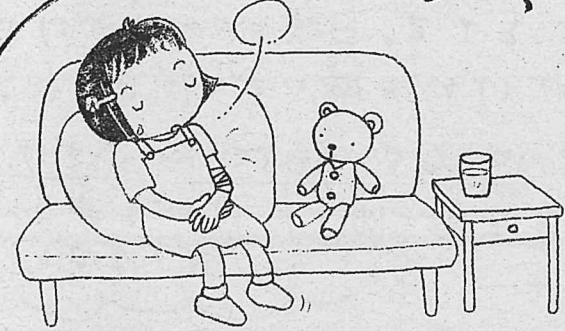
- キケン! かも...
- 階段から飛び降りようとしている
 - 廊下が濡れている
 - 廊下を走っている
 - 大きな荷物を持っている

「注意一秒ケガ一生」なんて言葉もあるようです。1秒の注意で安全に! ぶんから人 →



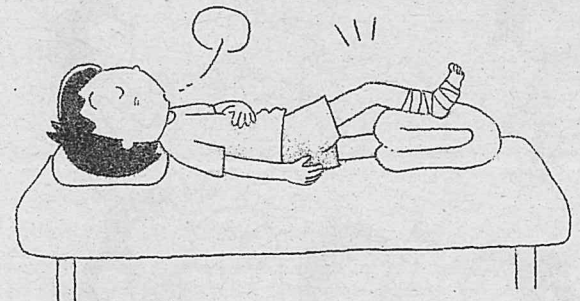
お家で 応急手当の

あいうえお



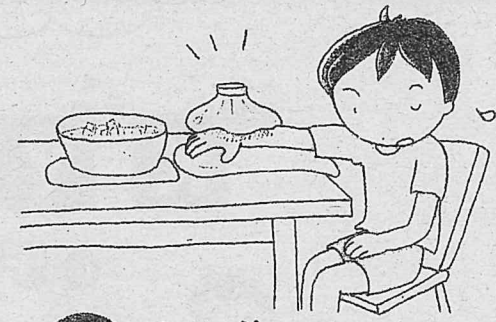
あ ンせいにする

ケガしているところを動かすと痛みがひどくなったり、治るのが遅くなったりします。楽な姿勢で静かに休みましょう。



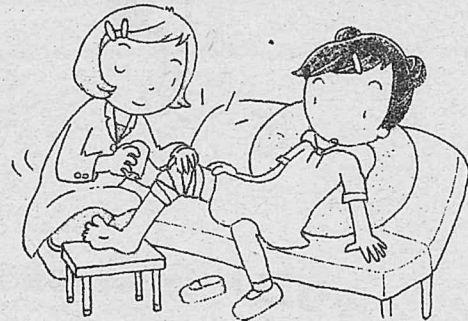
う え にあげる

内出血や痛みの具合を軽くするため、ケガしたところが心臓よりも高くなるようにします。クッションや丸めたタオルを使いましょう。



い たみが なくなるまで冷やす

氷や保冷剤を使って冷やすと、腫れがひどくなるのを防いだり、出血を抑えたりできます。直接氷をあてないようにしましょう。



お さえる

包帯などを巻いて、内出血や腫れがひどくなるのを防ぎます。無理におさえたり締めすぎないように注意しましょう。



すり傷：流水で傷口を洗う



やけど：水道水ですぐに冷やす



鼻血：鼻をつまんで下を向く

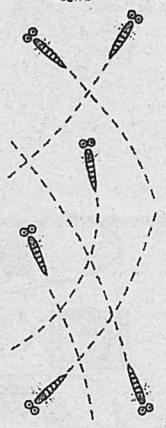


つき指：氷などで冷やす



目にゴミが入った：洗面器にはった水に目をつけてまばたきをする

自分のできる応急手当



おうちの方へ

みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。
一学期もオゾオゾなご協力ありがとうございました。
二学期も引き続き、一緒に感染症対策を行っていきましょう。
「ハンカチマスク」の作り方を紹介した昨年がなつかしいです。世間では、もう、たくさんさんの不織布製マスクが店頭には並んでおり、プラス：布製、ウレタン製よりも予防効果が期待されていそうですね。二学期も、子どもたちが元気に過ごせますように祈ります。

学校の安心安全メールでも、マスクの被服取扱参をお願いをしました。なくしたり、汚したり... それ、より予防効果を期待して、上手なつけかえを!

